

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

本協会の事業年度の末日において、重要な債務の不履行等財政破綻の可能性その他、本協会が将来にわたって事業を継続するとの前提に重要な疑義を抱かせる事象または状況は存在しません。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価法

①満期保有目的の債券・・・時価法にて評価している。

②満期保有目的以外の債券・・・該当する債権はない。

#### (2) 固定資産の減価償却について

①什器備品（事務所備品）・・・旧定額法にて実施している。

②什器備品（貸付機械）・・・定率法にて実施している。

#### (3) 引当金の計上基準について

退職給与引当金・・・期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

#### (4) リース取引の処理方法

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (5) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

### 3. 会計方針の変更

平成23年度から公益法人会計基準(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会決定)を採用している。

### 4. 特定資産、貸付機械取得資産及び貸付機械の増減額及び残高

特定資産、貸付機械取得資産及び貸付機械の増減額及び残高は、次のとおりである。

[一般会計]

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付金引当資産	14,788,007	1,574,860	0	16,362,867
運営管理基盤強化資産	55,144,660	15,000,000	20,144,660	50,000,000
普通預金	15,000,000	15,000,000	0	30,000,000
定期預金	30,000,000	0	10,000,000	20,000,000
有価証券	10,144,660	0	10,144,660	0
合計	69,932,667	16,574,860	20,144,660	66,362,867

[食肉加工施設等整備リース事業会計]

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
貸付機械取得資産				
普通預金	7,635,213	0	7,635,213	0
小計	7,635,213	0	7,635,213	0
貸付機械	3,336,002	0	1,723,746	1,612,256
合計	10,971,215	0	9,358,959	1,612,256

5. 特定資産、貸付機械取得資産及び貸付機械の財源等の内訳

特定資産、貸付機械取得資産及び貸付機械の財源等の内訳は、次のとおりである。

[一般会計]

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
普通預金	30,000,000	30,000,000		
定期預金	20,000,000	20,000,000		
有価証券	0	0		
退職給付引当資産	16,362,867	16,362,867		16,362,867
合計	66,362,867	66,362,867	0	16,362,867

[食肉加工施設等整備リース事業会計]

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
貸付機械取得資産	0			
貸付機械	1,612,256			1,612,256
合計	1,612,256	0	0	1,612,256

6. 固定資産（什器備品(貸付機械)）の取得価額累計、減価償却累計額及び当期末残高  
固定資産（什器備品(貸付機械)）の取得価額累計、減価償却累計額及び当期末残高は、  
次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額累計	減価償却累計額	当期末残高
什器備品 (貸付機械)	488,719,125	487,106,869	1,612,256

## 7. 貸付機械の内訳

貸付機械の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

購入年度	前期末		当期償却額	当期除却		当期末		備考(売却)		
	購入金額	数量		残高	数量	金額	数量	残高	数量	売却金額
20年度	14,584,500	1	1,186,328	74,146	1	1,112,182	0	0		
21年度	4,410,000	1	551,872	137,968	0	0	1	413,904		
22年度	10,500,000	2	1,597,802	399,450	0	0	2	1,198,352		
合計	29,494,500	4	3,336,002	611,564	1	1,112,182	3	1,612,256	0	0

(注) ①貸付機械の種類は、チェッカー、成型機、フローズンカッター等食肉加工機械である。

②19年度から税込価額とする。

## 8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
食肉加工施設等整備リース事業 (貸付機械取得資金)	独立行政法人 農畜産業振興機構	0	0	0	0	特定資産
食肉情報等普及・啓発事業	公益社団法人 日本食肉協議会	0	8,847,010	8,847,010	0	—

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、有価証券、未収金、前払金、前渡金、預り金、未払金、を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	3,362,140	4,945,304
未収金	5,272,399	9,149,990
前払金	168,281	137,346
前渡金	300,534	0
合 計	9,103,354	14,232,640
未払金	4,367,917	5,139,688
預り金	432,293	384,378
合 計	4,800,210	5,524,066
次期繰越収支差額	4,303,144	8,708,574